

「コストダウン技術情報」は、加工・工事・メンテナンスに関するエンジニア向けの技術ニュースです。印刷の上、ぜひ貴社内でご覧ください！

1. 水溶性切削油、研削液、洗浄液などの濃度を連続で測定できるインライン濃度計のご紹介！

こちらは、水溶性切削油の連続測定が可能なシンプル仕様の濃度モニター「CM-BASE α 」です。コンパクトインラインモデルで、濃度や混合比を監視することができます。
Brix値をレコーダー用（DC4～20mA）で出力することが可能。製造業向けIoTツール・レシピ募集イベントにて選定されたモデルです。



アタゴ社製
濃度モニター
「CM-BASE α 」

特徴

- **CM-BASE α は、水溶性切削油、研削液、洗浄液などの濃度（自動温度補正）を連続で測定可能**
- 電源：DC24V（オプションでAC100V対応可）を投入するだけで、濃度を自動測定。測定値は、レコーダー（DC4～20mA）、またはRS-232Cで出力することも可能
- テスト機はすべて無償レンタル可能

仕様

測定項目：濃度（自動温度補正）	測定範囲：0.0～33.0%
分解能：0.1%	測定精度：±0.5%
寸法：9×9×5.8cm	重量：820g（本体のみ）

前述の通り、**テスト機は無償レンタル可能**です。お気軽にエス・エヌ・ジーまでご連絡ください。

2. 専用トレイを約半分の納期・価格で製作！

こちらは、専用トレイ製作事例です。従来はメーカーに依頼をしていたものになります。メーカーに依頼した場合、納期が約1ヶ月かかっておりましたが、弊社で実施したところ、**納期は約半分の2週間で製作できました**。

また、**価格も約半分**となりユーザー様には大変喜んでいただいております。



～ 弊社で実施した場合の流れ ～

既設生産設備の確認 ⇒ ユーザー様と打合せ ⇒ 寸法測定をして図面作成 ⇒ ユーザー承認後製作 ⇒ 納品

日常的に扱う備品や消耗品のコストダウン・納期短縮は、弊社にお任せください。

3. ベルトコンベアの更新・修理・メンテナンスはお任せください！

ベルトコンベア用テールプーリの軸穴が長穴になったため、新しいテールプーリとシャフトを交換した事例です。

コンベアは不調になると、生産に重大な影響をきたしますので、トラブルによる機械の停止を最小限に抑えるためにも定期的な更新・メンテナンスは不可欠です。

◆工事概要

テールプーリ：3個中1個更新 シャフト：更新

◆工事手順

- ①ベルトコンベアのテンション調整、②テールプーリ+シャフト取外し、③社外工場に持ち出し、④現状のシャフトからテールプーリ引き抜き、⑤新テールプーリと新シャフト組付け、⑥ベルトコンベアのテンション調整・試運転



交換部品取外し



引き抜いた部品



交換部品組付け



施工後

こんなお困り事がありましたらエス・エヌ・ジーまで！☎

- ・専用機メーカーが遠方でなかなかメンテナンスに来てくれない。
- ・修理費が高額で困っている。
- ・忙しいのでメンテナンス作業に時間が取れない。
- ・何処にメンテナンス依頼をしたらいいか困っている。

スマホで安全に！

皆さん、ご安全に！

私の最近の休日の過ごし方は、マイホーム作りの打合せです。

今はまだ、間取りが決まったばかりでして、今後は外装選びや内装選び等を行っていきます。

写真は私が依頼をしているクラシスホームのモデルハウスになります。

クラシスホームは東海4県にて2016年・2017年施工棟数第一位を取っておりまして、100%自社設計、自由設計、アフターサービスが強みとなっております。

自分だけのオリジナルの家が出来るので、打合せをしていてとても楽しいです。私もお客様の要望を叶えることで喜んで頂けるよう精進して参ります。



刈谷営業所 青山

『モデルハウス』